

## 第4回(2022年度)東京都ブロック対抗水泳競技大会参加に際して

東京都水泳協会 ジュニア委員会

### ① 『健康管理表』を記載し当日提出する

1. 大会出場日7日前から体温・体調を記録すること。
2. 健康管理表は大会当日の入場時に提出を必須とする。
3. 健康管理表は記載漏れがないように正確に記入すること。なお、記載に不備がある場合は会場内への立ち入りを認めない場合がある。
4. 健康管理表の提出は選手のみならず監督・コーチ等、入場するすべての者を対象とする。  
(選手・参加者用と競技役員・運営スタッフ用で異なるため該当の書式に記入して提出すること)

### ② 会場に入場する前に、『検温』を受ける

1. 選手コーチ問わず、発熱(37.5度以上)がある場合は館内への入場・競技会への出場は認めない。

### ③ 『ADカード』を携行する(ホルダーに入れて常に首から下げ、視認可能な状態にいること)

1. 大会会場への入館はADカード所持者のみとする。
2. ADカードはホームページにて案内する。主催者から郵送等はしない。
3. ADカードは、参加団体にて作成すること。
  - ・団体名(略称にて記載)、氏名、出場するプログラムNo(選手のみ)を記載すること。
  - ・黒色インクのボールペン、油性ペン等の消せない物で記入すること。(鉛筆、シャープペンシル不可)
  - ・すべての競技が終わった選手は退館する際、退場口でADカードを競技役員へ提出すること。  
(不正作成・不正使用の確認を行う)
4. ADカードの不正使用、不正作成等があった場合は、該当団体所属選手全員の出場を取り消す。
  - ・この処分は、ジュニア委員会で協議し次回以降の競技会にも適用する場合がある
5. 参加日当日の体温記入・健康状態記入欄があるので記載漏れがないようにする。
6. 招集場へ入る際はADカードの提示による本人確認を必須とする。  
不携帯の選手が多数見受けられるため注意すること。不携帯の場合、招集所エリアへの入場は認めない。

### ④ 『登録団体用健康確認票(兼誓約書)』を引率責任者が競技開始10分前までに

入場口にて提出すること。

(未提出団体は参加選手のすべての出場を認めない。その際、参加費の返金も行わない。)